



▲中学校時代の学年主任や学級担任から近況報告や激励の言葉がありました。



▲小峰町長から新成人に向けてお祝いの言葉が送られました。



誓いの言葉を述べる代表の吉澤 和輝さん

令和5年 二十歳を祝う会

感謝と決意を胸に
新たな誓い



旧友と久しぶりの再会を喜んだり、記念撮影をする多くの新成人の姿が見られました。



▲恩師との再会に、笑顔になる新成人たち



新成人の皆さんの「大人への門出」を祝おうと、1月8日(日)に、令和5年二十歳を祝う会が町文化会館で行われました。

令和4年4月1日に成年年齢が18歳に引き下げられましたが、鳩山町では成年年齢引き下げ後も20歳で式典開催を行うこととし、令和5年から「二十歳を祝う会」と名称を変えての開催となりました。

今年度20歳を迎えた105人のうち、89人の方々が会場に訪れ、また、新成人のご家族や、中学校時代の恩師なども会場に訪れました。

祝う会は、式典、記念写真撮影、実行委員によるアトラクションの3部構成で行われました。旧友や恩師と久しぶりに再会し、写真を撮り合ったり、近況を語り合ったりする多くの方々の姿が見られました。

式典においては、小峰孝雄町長から「ご両親はもとより、家族の温かい支えがあって、今の皆さんがあるので、ご家族への感謝を忘

れないでいただきたい。また、将来の夢や希望にあふれる皆さんに、その夢や希望をぜひ実現していただきたいと思いますが、実現の過程で必ず試練に出会うことがあります。その試練は乗り越えられる可能性があるからこそ「試練」と感じるものであって、乗り越える可能性が全くないときは試練とすら感じません。言い換えるとなら「試練」と感じる時は何かの解決の糸口があることをうっすらと認識している状態なのです。その幾多の試練を乗り越えながら、夢や希望を実現していただきたい」と新成人へメッセージが送られました。

また、誓いのことばでは、新成人を代表して吉澤和輝さんが「今まで支えてくださった数えきれない人への感謝」を伝え、「二十歳になった私たちは、一人の大人として社会を担っていかなくてはなりません。社会人としての責任と義務を果たす立派な大人となるためには、これまで培ってきたことを最大限に生かし、さらに次の世代へと受け継いでいく必要があります。人生の先輩である皆さんの支えを必要とする場面もあると思いますが、大人として恥じない行動に努めることを約束します」と、会場に出席した89人の新成人とともに誓いました。

二十歳を迎えた 今の気持ち

二十年という節目を迎えた日に、現在の心境や、これから将来に向けてどのように歩んでいきたいかなどお話を伺いました。



よしざわ かずき
吉澤 和輝さん

新型コロナウイルスの影響で対面で人と会うことを自粛されているときに、こうして無事に本日の式を迎えられたことをすごく嬉しく思っています。久しぶりに会う友人たちと過去の話や懐かしい話ができるこの機会は、中学校卒業以来、それぞれ経験や多くの知識を身に付けていると思うので、その意味でもとても貴重なものだと思います。将来については、まだ二十歳になったばかりで社会人としては、未熟なところが多いと思いますので、先輩方に指導していただきながら、成長していけたらと思います。



おだか はるき
小鷹 悠生さん

コロナ禍などから、勉強や部活動などで大変なこともありましたが、それを乗り越えて二十歳を迎えることができて良かったと思っています。

コロナ禍から、ほんの少しずつですが、活気がとり戻りつつありますので、これから将来に向けて、少しずつ自分のやりたいことや、今までできていなかったことに、自由に悠々と取り組めていければと思っています。



かじた さつき
梶田 紗月さん

親しんだ友人と再会し、共に二十歳を祝う会を迎えられたことを、とても嬉しく思います。それと同時に今まで支えて来てくれた家族に感謝を伝え、これからの将来、楽しみを見出しながら自立して歩んでいけるよう励みたいと思います。

現在は看護の道に進んでいるため、あらゆる形で地域の方に恩返しできるように成長していきたいと考えています。



おかだ あみ
岡田 亜美さん

多くの方々に支えられて、二十歳を迎えられたことをとても感謝しています。

現在は、理工学部で化学について幅広い知識で学んでいるので、それを生かして、皆さんの生活に活かせるような職につけたら良いと思っています。



おおかわ こはる
大川 胡春さん

コロナ禍のなかで、本日の式を開催できたことがすごく嬉しいです。二十歳になったので、今まで支えてくれた方々へ感謝の気持ちを伝えたいと思っています。家族がすごく温かいので、同じように周りの人たちを笑顔にしていけるような人になれたらよいなと思っています。

申請はお済みですか？ 鳩山町は若者を応援します！

町独自の「鳩山町若者生活支援特別給付金」

町では、新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰等により、様々な影響を受ける学生等に対し、経済的な支援をするため、「鳩山町若者生活支援特別給付金給付事業」を実施しています。支給対象者には、8月中旬に案内通知をしています。まだ申請されていない方はお早めにご申請ください。

■対象 令和4年5月1日時点、鳩山町に住民登録をしている方で、平成12年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた方

■給付額 支給対象者1人につき3万円

■提出先 役場町民健康課（庁舎1階）
または東出張所

■提出書類 ①鳩山町若者生活支援特別給付金申請書（同封書類） ②受取口座がわかるもの（通帳またはキャッシュカードの写し）
※支給対象者または保護者名義のものに限ります。

■申請期限 令和5年2月28日（火）必着

■問合せ 役場町民健康課 ☎296-5891

二十歳を祝う会 実行委員によるスライドショーの上映が会場内で行われました

二十歳を祝う会 実行委員によるアクションとして、スライドショーの上映が行われました。

中学校時代の写真が流れると、会場内は当時を懐かしむ、温かな空気に包まれていました。

また、実行委員の皆さんには、当日の受付業務を行っていただくなど、お忙しいなか、たくさんのご協力をいただきました。二十歳を祝う会 実行委員の皆さん、ありがとうございました。



▲スライドショーの進行も実行委員の皆さんに行っていただきました。



▲スライドショーの上映に会場内は盛り上がりを見せました。